

## 協議 3

## 候補地評価方法の検討について【継続協議】

前回、前々回の検討委員会において、提案した「候補地評価項目及び判断基準（案）」を参考に、候補地選定を進めるための評価方法を検討する。

## 【資料 3 - 2 「候補地評価項目及び判断基準（案）」参照】

1. 評価項目の要素（重要・基本・参考）の区分の検討
  - ・各評価項目が適切な要素区分となっているか検討する。
  - ・区分に応じて係数を設定し、評価に重み付けを行う。
  - ・重み付けは、下記 3 の評価点数に、重要要素は 3，基本要素は 2，参考要素は 1 を乗じて算定する。
2. 評価項目の判断基準区分の検討
  - ・判断基準が適切な内容及び区分となっているか検討する。
3. 評価区分の検討
  - ・判断基準の区分に基づき、評価する単位を決定する。
  - ・区分を 3 段階とし“◎，○，△”で評価を行い、区分に応じて点数化する。
  - ・評価結果を整理する上で、有意義な差が表現できるような、評価基準を設定するものとし、その方法として、平均（○）を 3 点，優位なもの（◎）を 5 点，劣位なもの（△）を 1 点とする。
4. 検討項目の設定
  - ・評価項目に応じて、適切で具体的な数値や判断内容の設定となっているか検討を行う。
5. その他評価すべき要素の設定
  - ・資料 3 - 2 に示す要素のほかに事前に考慮すべき項目の設定を行う。